

令和 8 年春季企画展

新収蔵資料展



三春人形(面)木型(本家恵比寿屋)



河野雪巖筆四季草花図屏風(梅図部分)(伊賀屋春山家)



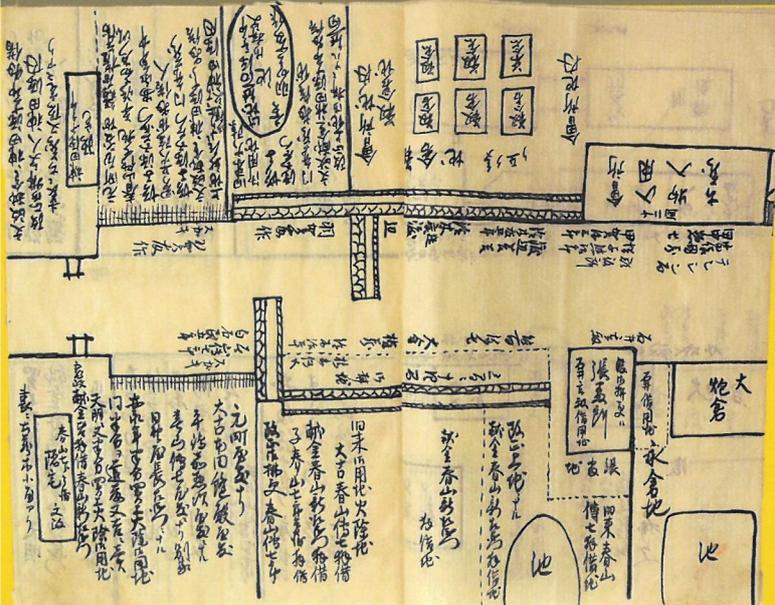
自然木厨子
(清水寺観音堂)

会期	2026年4月4日 ^① ～5月31日 ^②
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
休館日	5月4日以外の月曜日と4月30日・5月7日(木)
入館料	一般・大学生: 300円(250円)、小中高校生等: 150円(120円) 郷土人形館・紫雲閣との共通入館券 一般・大学生: 400円(300円)、小中高校生等: 200円(150円)

三春町歴史民俗資料館 自由民権記念館

〒963-7758 福島県田村郡三春町字桜谷5番地

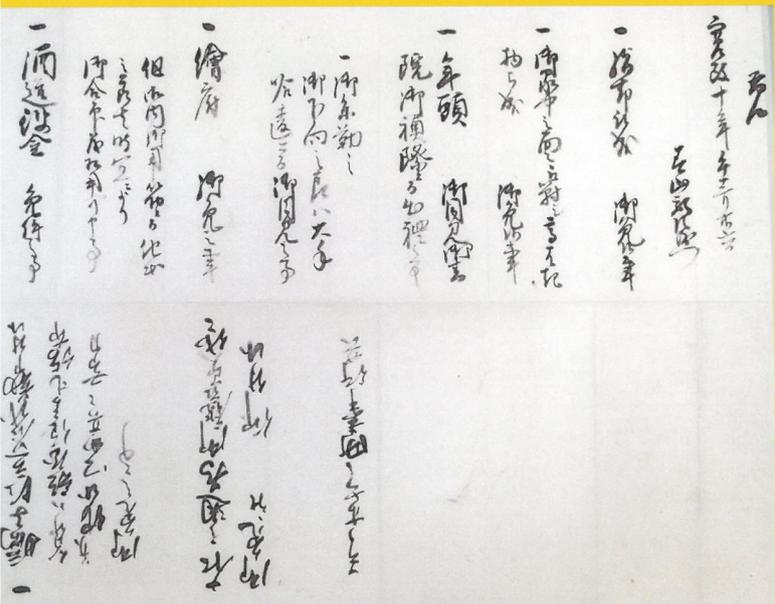
近年、古くから地域や各家に伝わった貴重な文化財の管理が困難になり、当館へ寄贈・寄託される資料が増えています。この企画展では、最近収蔵された資料の中から、城下町の役人を代々勤めた伊賀屋春山家、高柴デコ屋敷の工房のひとつ本家恵比寿屋、田村三十三観音の一番札所・清水寺観音堂の資料を中心に紹介します。伊賀屋春山家は、伊予（愛媛県）河野氏の一族で、戦国時代に春山村に移り、江戸時代は三春城下で商工業を営みました。藩へ多額の献金を重ねることで高い格式や権利を獲得し、江戸時代の城下町の資料のほか、戊辰戦争前後の資料も多く伝わり、明治期には分家の河野広中らの活動を支援しました。本家恵比寿屋の資料は、多くが未整理であるため、主に木型類をご覧ください。



大町旧絵図（追手前喰違部分、伊賀屋春山家）



三春人形木型（本家恵比寿屋）



寛政十年町奉行覚（伊賀屋春山家）



関連行事

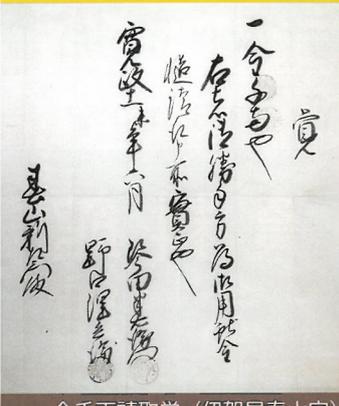
- ① 展示解説 4月4日・25日、5月23日 各土曜日午後2時から 角田磐谷筆三春滝桜
 - ② 城下町散策 古絵図で巡る三春城下町 5月9日（土）午前10時 三春交流館まほら駐車場集合
- ※ ①は入館券が必要です。②は事前に申し込みください。（電話 0247-62-5263）

三春町歴史民俗資料館 自由民権記念館

〒963-7758 福島県田村郡三春町字桜谷5番地
TEL 0247-62-5263 FAX 0247-62-6953
<http://www.town.miharu.fukushima.jp/soshiki/19/>
E-mail shiryokan@town.miharu.lg.jp

- 【交通】
- JR 磐越東線三春駅から徒歩で約30分
 - 磐越自動車道船引三春・郡山東各ICから車で約10分（駐車場）

資料館建物前の駐車場（10台程度）、または三春町役場周辺の公共施設駐車場をご利用ください。



金千両請取覚（伊賀屋春山家）